

ポーラ・オルビスホールディングス ESG 投資の代表的指数 「FTSE4Good Index Series」と「FTSE Blossom Japan Index」に 3年連続で選定

株式会社ポーラ・オルビスホールディングス(本社:東京都中央区、社長:横手喜一)は、ESG投資の代表的指数である「FTSE4Good Index Series」と「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に3年連続で選定されたのでお知らせします。なお、2022年から年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)がESG投資の運用にあたっての投資判断基準の一つとして採用する「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」についても2年連続で選定されました。

「FTSE4Good Index Series」・「FTSE Blossom Japan Index」とは

「FTSE4Good Index Series」は、英国のFTSE Russell社によって構築された世界的なESG投資指数(E:環境、S:社会、G:ガバナンス)であり、積極的にESG対応を行っている企業が選定され、サステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。

「FTSE Blossom Japan Index」は、世界最大の機関投資家である日本の年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)がESG投資を行うにあたって2017年に採用した指数で、日本企業が対象となっています。

これらのインデックス指標は、環境・社会・ガバナンスに関する評価基準をクリアした銘柄によって構成されています。企業の持続可能性や社会的責任の遂行を重視する投資家の選定基準の指標となっています。

- FTSE4Good Index Series <https://www.ftserussell.com/products/indices/ftse4good>
- FTSE Blossom Japan Index Series <https://www.ftserussell.com/products/indices/blossom-japan>

ポーラ・オルビスグループのサステナビリティプラン

当社グループでは、2017年にグループ理念を策定すると同時に、ポーラ・オルビスグループ行動綱領の改定、理念実現のためのサステナビリティステートメントを策定しました。「先端技術・サービスによるQOLの向上」「地域活性」「文化・芸術・デザイン」の3つの軸に加え、企業の基盤となる「人材活躍」と社会的責任である「環境」を土台とした5つの領域で、非財務目標を設定しています。

当社グループでは、持続可能な事業活動を実現する事でステークホルダーの皆さまとの信頼関係を強化し、今後も企業価値の向上につなげて参ります。

- サステナビリティプラン 2023(2023年2月14日)
<https://www.po-holdings.co.jp/csr/data/pdf/sustainability2023.pdf>

- サステナビリティ情報
<https://www.po-holdings.co.jp/csr/>

- ESGに関する外部評価一覧
https://www.po-holdings.co.jp/csr/data/esg/#evaluation_link

【報道関係者の皆さまからのお問い合わせ先】(株)ポーラ・オルビスホールディングス コーポレートコミュニケーション室
広報担当 Tel 03-3563-5540 / Mail webmaster@po-holdings.co.jp

※在宅勤務を推奨しておりますので、お電話が繋がらない場合はメールにてお問い合わせください。